

## 医学博士課程入試の外国語（英語）について

※令和9(2027)年度学生募集要項は令和8年(2026年)5月に公開予定です。

東京大学大学院医学系研究科医学博士課程の全専攻の入試においては、「外国語（英語）」試験は実施せず、TOEFLの成績を利用して外国語審査を行います。

医学博士課程においては、医学・医科学の各分野における国際的なリーダーとして活躍できる能力と意欲のある人材を求めており、外国語（英語）を活用する力が重要となることは言うまでもありません。このため入学時における基礎的素養としては、TOEFL-iBT新スコア3.5（旧スコア60点）を上回る英語力を期待しています。出願時に新スコア3.5（旧スコア60点）に達していなくても受験資格を失うことはありません。ただし、著しくスコアが低い場合、研究に必要な英語能力がないと判断されることがあります。

医学博士課程へ出願する方は、以下要領で、TOEFLの成績証明書をご提出ください。成績証明書の提出は、以下1、2及び3のすべての手続が必要です。1～3のうち、どれか一つでも手続が完了していないと、成績証明書を受理することができませんので注意してください。

なお、備考にあるとおり、一定の要件を満たした場合、TOEFL成績証明書の提出が免除される場合があります。免除希望者は、東京大学医学系研究科学務チーム大学院担当あて事前にメールにてお問い合わせください([in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp))。

### 1. 試験の種類

TOEFL-iBT、TOEFL iBT® Home Edition のいずれかの成績証明書を受理します。

### 2. 成績証明書の有効期限

TOEFLの成績は、2024年10月1日以降に受検したものに限定します。

### 3. 成績証明書提出の流れ

①TOEFL Official Score Reportを送付する。

TOEFL 申込時から受検前日までの間に、ETS 個人アカウントでページにログインし、本研究科に「Official Score Reports」を送付手配する手続をしてください。その際、以下のコード等を入力してください。なお、過去に受検した TOEFL-iBT スコア（有効期限内に限る）を利用する場合も同様です。

DI (Designated Institution) Code: 8426 University OF Tokyo Faculty MED  
Division: Graduate Organization  
Department: 42 - Medicine

- ・送付手続が正しく完了し、試験自体にも問題がなければ、当研究科では受検日から約8日後にオンラインで公式スコアを確認することができます。ただし、試験時にネットワークや機器のトラブル等で再試験になったり、成績証明書の開示が遅れたりすることがあるため、十分な日

程の余裕を持って受験をしてください。

- ・大学院入試出願前に送付手続をすることができます。また、過去に上記コード等を利用して本研究科宛に有効期限内のスコアを送付手配手続済みの場合、再度送付する手続は不要です。
- ・成績証明書の送付手続は複数回おこなっても問題ありません。つぎの②で登録した Appointment Number と受検日の成績証明書のみを受理します。
- ・成績証明書の到着状況についてはお答えしません。

②Appointment Number と受検日を「WEB 出願システム」に登録する。

提出する成績証明書の Appointment Number と受検日を、所定の提出期限内までに「WEB 出願システム」に登録してください。

③Test Taker Score Report を「WEB 出願システム」にアップロードする。

②で登録した Appointment Number と受検日の Test Taker Score Report (PDF) を、所定の提出期限までに「WEB 出願システム」にアップロードしてください。Test Taker Score Report (PDF) は、受検日から約 8 日後以降、ETS アカウントからダウンロードが可能です。

※TOEFL を複数回受検した場合でも、アップロードするスコアは 1 部に限りません。

上記いずれの方法でもスコアシートを提出できない特段の理由がある場合、2026年6月11日(木)までに事務担当にメールで相談すること。

#### 注意事項

以下の場合、外国語試験の成績は無効とみなして、外国語審査を受検しなかったものとして取り扱います。

- (1) 「Official Score Report」の送付が本研究科で確認できなかった場合
- (2) WEB 出願システムにアップロードされた「Test Taker Score Report」と ETS から送付された「Official Score Report」が一致していない場合
- (3) 指定された期日（上記「2. 成績証明書の有効期限」参照）より前に受検した成績を提出した場合
- (4) その他不正な方法で提出した場合

#### [備考]

英語スコア提出免除を希望する者は、出願前に免除審査を行うので、事前に事務担当に申し出たうえで、2026年6月11日(木)までに審査に必要な書類を提出すること。審査のうえ、結果を2026年6月下旬までに Email にて通知する。なお、免除審査を受けられる者は次の通り。

- ・外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を英語による教育を受けて修了した者及び修了見込みの者。ただし、教育課程は各々の教育機関がその国において正規の学校教育に位置づけられていることを要する。

2026年5月

【事務担当】 東京大学医学系研究科学務チーム（大学院担当）  
in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

「WEB 出願システム」の利用方法の詳細については、  
後日、医学研究科ウェブサイトにて発表いたします。